

高齢透析に 必要な臨床倫理

～認知症患者の意思決定プロセスや 透析中の抑制のあり方～

【講師】
岩手保健医療大学
看護学部看護学科看護学部
成人看護学領域教授
教授臨床倫理研究センターセンター長

三浦靖彦 先生

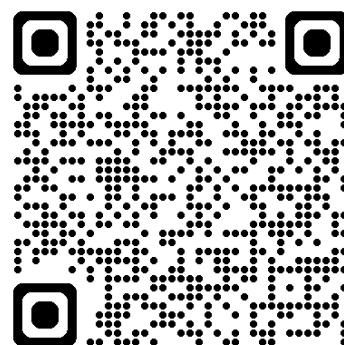
年々高齢化している臨床現場では、認知機能低下に伴う倫理的な問題を抱えながら患者支援が行われていることと思います。本セミナーで現場の皆さんの臨床倫理の悩みが少しでも軽減できるとよいと思っております。今回は、参加登録の際に質問や困難症例相談を受付、先生へコメントをもらえるようなセミナーとなっております。倫理的配慮の基に症例を取り扱わせて頂きます。ご参加、お待ちしております。

開催日時 : 2025年8月3日(日)13:30～15:30

開催方法 : ZOOM参加

参加費設定 : 学会員3000円
非学会員3500円

参加定員 : 定員90名



【申込み方法】
日本腎不全看護学会HP
← 申し込みQRコード
【申込み期限】
7月25日12:00まで

慢性腎臓病療養指導看護師(CKDLN)申請
4ポイント

【セミナー内容】

13:30 講演
14:40 お悩み相談コメント
15:30 クロージング
アンケートのお願い

臨床倫理的な症例で困っていること、
質問したいことは、
学会HPのシステムもしくは
上記のQRコードからの申し込みの時に
一緒に記載して頂けるよう
お願い致します。